

近ごろのコイ事情



5月といえば「こいのぼり」の季節です。新緑の風にたなびくこいのぼりを見かけると、とても優雅で清々^{すがすが}しい気分になります。こいのぼりは男の子の出世と健康を願って、江戸時代に武家で始まった風習です。もともとは黒いコイのこいのぼりだけでしたが、時代の変化と共に赤いコイが登場し、さらに青や緑、ピンクやピカピカに光るものまで見かけるようになりました。

そもそも魚のコイはどんな生き物なのでしょう。こいのぼりだけではなく、こちらですいぶんと事情が変わってきたようです。現在、日本で見られるほとんどのコイは、中央アジアから東欧に広く分布していたコイを品種改良したものです。養殖が盛んになり、外国産の血が混じった飼育型のコイがあちこちに放流されたため、在来のコイは琵琶湖や大きな河川の周辺に残っているだけと考えられています。飼育型は在来の野生型に比べ体高が高く、人に良く慣れるなどの違いがありますが、交雑が進み、見た目ではなかなか判断しにくくなっています。

コイは水の汚れにも強く、雑食性でなんでも食べてしまうため、市街地の川をのぞくと、コイばかりが目につくようになってきました。国際自然保護連合では、コイを世界の侵略的外来種ワースト100のうちの1種に挙げていますが、決してコイが悪いのではありません。人間の勝手による無秩序な放流は避けたいものです。

元気っ子じゅうごう

掲載希望は
広報統計係まで

ひめ か
姫華ちゃん
(10か月)



パパ・ママより

角谷重信さん、寿美さん
(塩浜町)

初めてのことでばかりで緊張しちゃったね。これからも色々経験していこう！あなたは私たちの宝物♡

え ま
永葉ちゃん
(1歳2か月)



パパ・ママより

加藤祐介さん、香央里さん
(久沓町)

はじめて沖縄に行ったね。これからもたくさん思い出を作っていこうね。

あか ね
明音ちゃん
(2歳)



パパ・ママより

角谷浩さん、末悠さん
(浜田町)

いつも元気な笑顔がありがとう！歌ったり踊ったりしている姿が大好きだよ。これからも一緒にいっぱい遊ぼうね。